

<p>奇のくに風土記 木内昇著 実業之日本社 本草学者・畔田翠山。心震わせる時代幻想譚</p>	<p>孤独に生きよ 逃げるが勝ちの思考 田中慎弥著 徳間書店 孤高の芥川賞作家、反時代的幸福論</p>	<p>彼女たちの牙と舌 矢樹純著 幻冬舎 母親4人が語り合うのは中学受験対策と犯罪計画？</p>
<p>真実の幻影 堂場瞬一著 朝日新聞出版 新聞記者と警察との対立を描くサスペンス</p>	<p>僕たちは我慢している 藤岡陽子著 COMPASS 近中高一貫男子高校生が超難関大学受験に挑む！</p> 	<p>踊りつかれて 塩田武士著 文藝春秋 息苦しいほどの“正しさ”その先に待ち受けるのは「赦されない」社会——</p>
<p>口出し屋お貫 中島要著 祥伝社 若き女主人と元花魁が人にかからまる糸を解く！江戸人情話</p> 	<p>恋の収穫期 最果タヒ著 小学館 近未来が舞台の新しい青春小説</p>	<p>飛越 馳星周著 光文社 日本の障害競馬史上、最高の戦いが始まる！</p> 
<p>熟柿 佐藤正午著 KADOKAWA 人生を踏み外した女性の静かな決意</p>	<p>暴風雪 C.J.ボックス著 東京創元社 猟区管理官ジョー・ピケット</p>	<p>流水の果て 一雫ライオン著 講談社 この愛に、凍える。</p>
<p>三国志名臣列伝 呉篇 宮城谷昌光著 文藝春秋</p>	<p>武闘刑事 高頭冴子シリーズ 中山七里著 PHP 研究所</p>	<p>新本所おけら長屋 畠山健二著 祥伝社</p>
<p>往来絵巻 貸本屋おせん 高瀬乃一著 文藝春秋</p>	<p>パズルと天気 伊坂幸太郎著 PHP 研究所</p>	<p>そうだ、山に行こう 沢野ひとし著 百年舎</p>
<p>わるじい義剣帖 5 風野真知雄著 双葉社</p>	<p>新・浪人若さま新見左近 19 佐々木裕一著 双葉社</p>	<p>武士の流儀 12 稲葉稔著 文藝春秋</p>
<p>フジコの十ヶ条 真梨幸子著 徳間書店</p>	<p>婚活食堂 13 山口恵以子著 PHP 研究所</p>	<p>ニンジャ 公安外事・倉島警部補 8 今野敏著 文藝春秋</p>

【趣味・実用書】

<p>医師が本当に伝えたい 12歳までの育児の真実 親子の身体と心を守るエビデンス 今西洋介著 日経BP</p>	<p>「賢い脳」は脂が9割 地頭のよい子をつくる「育脳ごはん」 小山浩子著 プレジデント社</p>	<p>ひんやりごはん 冷やしておいしい健康レシピ 63 蓮池陽子著 山と溪谷社</p>
<p>余命 300日の毒親 枇杷かな子著 KADOKAWA 制度だけでは解決できない、揺れ動く親子関係と介護のリアルをコミックで描く</p>	<p>介護と相続、これでもめる! 不公平・逃げ得を防ぐには 姉小路祐著 光文社 高校の教員を務めながら作家としても活躍してきた著者の核心をつく提言</p>	<p>私、山小屋はじめます 小宮山花著 山と溪谷社 南アルプスにある光小屋の管理人、4年間の記録</p> 
<p>スマホ中毒からの心のモヤモヤをなくす小さな習慣 有田秀穂著 プレジデント社</p>	<p>科学的根拠で子育て 教育経済学の最前線 中室牧子著 ダイヤモンド社</p>	<p>近代日本の地下水脈 2 右翼と左翼の源流 正康著 文藝春秋</p>
<p>ガザ、戦下の人道医療援助 萩原健著 ホーム社</p>	<p>北海道夜汽車の記憶 番匠克久著 北海道新聞社 北海道を駆け抜けた夜行列車の写真を収録</p> 	<p>賞賛と罵声と 小島太著 講談社 多くの伝説を残した名旗手が語る自伝書。武豊との対談も。</p>
<p>国境なき医師団の緊急対応コーディネーター緊迫の6週間の記録</p>	<p>学校に行かなかった僕が、あのころの自分に今なら言えること 石井しこう著 大和書房</p>	<p>SNS 選挙という罠 自分の頭で考え直すために 物江潤著 平凡社</p>
<p>あるべきように 辰巳芳子の長寿の食卓 対馬千賀子著 朝日新聞出版</p>	<p>みんなのコンビニ栄養学 健康になる、毎日の食事のヒント 濱裕宣・赤石定典著 主婦と生活社</p>	<p>ネット炎上事例 300 なぜ企業や個人は失敗を繰り返すのか? 小林直樹著 日経BP</p>
<p>子どもが水泳を始めたなら読む本 8人の賢者に聞いた60の習慣 原功著 ベースボール・マガジン社</p>	<p>仏教は、いかにして多様化したか 佐々木閑著 NHK出版</p>	<p>からだ整えのつけごはんと汁 藤井恵著 主婦と生活社</p>
<p>マイクロステッチ ちいさな刺繍 千葉美波子著 エクスナレッジ</p>		

# 戦後 80 年 平和の種をまく

長沼町図書館

図書館の特集コーナーで展示、貸出しています。一部のご紹介です。

## 昭和 20 年 8 月 15 日 文化人たちは玉音放送をどう聞いたか

中川右介著 NHK出版

作家、映画監督、俳優、音楽家、歌舞伎役者、マンガ家ら総勢 135 人の敗戦体験を、膨大な資料に基づいて描き出す。

## ルポ戦争トラウマ 日本兵たちの心の傷にいま向き合う

後藤遼太・大久保真紀著 朝日新聞出版

元日本兵の子や孫が、ようやく語り始めた「戦争トラウマ」。隠された戦争の実相に迫る。

## 世界の力関係がわかる本 帝国・大戦・核抑止

千々和泰明著 筑摩書房

勝てそうだからやる?やられる前にやる?戦争が起きる理由がわかれば、平和に一步近づける!世界の国々の力関係から戦争と平和を考える、未来を生きるための国際政治学入門。

## 僕らは戦争を知らない 世界中の不条理をなくすためにキミができること

小泉悠/監修 Gakken 2024/2

戦争が起こる理由や日本が過去に行った戦争などをイラストをまじえてわかりやすく解説し、争いのない世界にするためにできることを伝えます。



## 荷風たちの東京大空襲 作家が目撃した昭和二十年三月十日

西川清史著 講談社

永井荷風、谷崎潤一郎、向田邦子ら、東京に住んでいた文士たちが日記や文章の中に書き残した、東京大空襲の凄まじい体験を紐解く。



## くらげのパポちゃん

かこさとし文・中島加名絵 講談社

祖父・かこさとしから、孫・中島加名へ受け継がれた平和への想い。戦争に行く途中、南の海で亡くなった少年の父親のことを知ったくらげのパポちゃんは、父親の行方を探しに大海原へ…。没後見つかった未発表の原稿を絵本化。



## ひとのなみだ

内田麟太郎文 nakaban 絵 童心社

ロボットが戦争に行く世界で、ぼくたちは安心して暮らしているはずだった…

非戦と平和への願いを込めて、詩人内田麟太郎が近未来を描く  
日本絵本賞受賞作品



## やくそく ぼくらはぜったい戦争しない

那須正幹さく 武田美穂え ポプラ社

「にいちゃん、おかえり」  
ばあちゃんはぼくのことを原爆でしんだ  
“にいちゃん”とまちがえる。

3歳のときに広島で被爆し、生涯をかけて平和を訴え続けた児童文学作家那須正幹が遺した物語。

絵は『ねんどの神さま』でコンビを組んだ武田美穂。



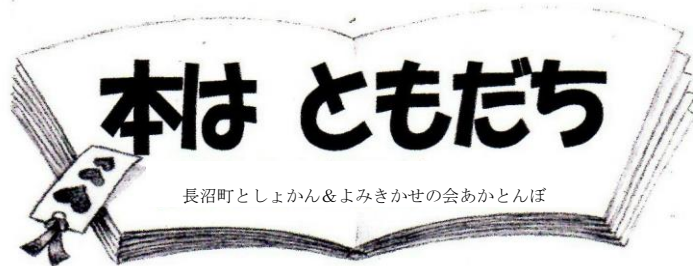
## Garden 8月9日の父をさがして

森越智子作・大野八生絵 童心社

被爆地で生き抜いてきた父の思いと隠し続けられたぼくの名前のひみつ。やがて解き明かされる真実にたどり着いたとき、ぼくは……。

長い時を経て、原爆被爆者の言葉にできなかった思いが、今、静かに胸に迫る。





長沼町としょかん&よみきかせの会あかとんぼ

長沼町としょかん  
でんわ 88-3101  
☆かしだし時間/ごぜん10時~ごご6時  
(水・金曜日はごご8時まで)  
☆休みの日/月曜日・祝日・年末年始  
2025/7 発行

としょかんにはおもしろい本がたくさんあって みんなのことをまっているよ!

### どろぼうジャンボリ



あべゆい  
阿部結/さく

まちのみんながねむるよる。どろぼうジャンボリはいったいなにをぬすむとおもう?  
すてきな絵と文でかかれた絵どうわ。高学年にもぜひ読んでほしい。おすすめ!

### まほうにわ 魔法の庭の子ねこたち

アンのおはなし



あんびるやすこ/さく

「とくべつなねこになりたい」そうねがっていたアンにチャンスが...でもとくべつって?  
ジャレットとくらす6匹のねこたちがしゅじんこうの新シリーズ。

### おいらプカプカ、ラッタッタ島に帰ろかな



岩佐めぐみ/作 高島純/絵

カッコつけてがんばるってカッコイイ???  
強がっているように見えるけど実はふるさとの恋しいラッコのプカプカ。タコのおく・とーぱす氏が考えたことは?

### 一平くんのおはなし

すてきなひとりぼっち

ぼくは、ういてる。

ちょっとだけともだち



なかがわちひろ/作

絵をかくのが好きな一平くんはクラスでひとりぼっちになりがちです。でも、ひとりの時間も大切...

ときどき一平君はういてる。だけど、ういてると思いがけないものがみえるんだ。第2弾

ともだちってなんだろう。一平くんがあたらしい一歩をふみだす第3弾。

### 妖怪一家九十九さん外伝 猫ユレーイの宝箱



富安陽子/作 山村浩二/絵

ヌラリヒョンパパが買った赤い外車は五百円。あやしい。なんとコントロール不能!一家を乗せてどこへ行く!?  
九十九さんシリーズの外伝

### こわい話の時間です

部分地獄 六年一組の学級日誌



井上雅彦/編

本格的なホラーアンソロジー。恩田陸、澤村伊智、宮部みゆきら9人の作家によるこわい短編が9つ入っています。

### インド象の背中に乗って



小手鞠い/著

インドには、“世界”があるとは? 著者が若い頃にインドを旅したときの経験が元となり生まれた、とっておきの物語。

### Garden 8月9日の父をさがして



森越智子/作 大野八生/絵

被爆地で生き抜いてきた父の思いと、隠し続けられたぼくの名前の秘密。やがて解き明かされる真実にたどり着いたとき、ぼくは...

新あらしのよるにシリーズ1  
あいことばはあらしのよるに



きむらゆういち/作 あべ弘士/絵

ガブ(オオカミ)とメイ(ヤギ)の友情物語。新シリーズは“家族”の物語

ぼくはふね



五味太郎/さく

ぼくはぼく。ぼくはふね。

さあ、めがねをかけよう!



ヘレナ・ハラシュトヴァ/作  
アナ・コーベン/絵

めがねのことをよく知ろう。  
そして、さあ、めがねをかけよう!  
めとめがねのことがよくわかります。

ふみきり  
おもしろ踏切大百科  
全国のユニークな踏切が大集合!



イカロスのりもの Kids 編集部/編  
踏切がどうなっているのか、踏切の種類(しゅるい)、踏切のいろいろな装置(そうち)、踏切を作っている会社も紹介(しょうかい)します。

頭がよくなる  
激いじわるまちがいさがし



THE ROCKET GOLD STAR/著  
篠原 菊紀/監修

おとなも子どももハマる 28の  
激ムズまちがいさがし

はじめてでもかんたん!  
小学生のヘアアレンジ



松永香織/監修

たのしい!かわいい!  
おしゃれヘアがじぶんでできる!

色がきこえるおんなのこ



マリー・ハリス/文  
ヴァネッサ・ブラントリー=ニュートン/絵  
玉川大学出版部

「共感覚(きょうかんかく)」を知っていますか?  
主人公のジリアンは、音をきくと色がみえる共感覚の持ち主です。いぬのなき声はまっ赤だし、せんせいの声はカエルみたいな緑色。「色聴」という共感覚をもつ女の子の豊かな世界を描いた絵本です。

たなばた  
☆七夕かざり☆≡

たんざく  
短冊にねがいごとをかこう!

☆ねがいごとをかいて  
としょかん  
図書館のギャラリーに  
かざろう。



♪土ようびは『よみきかせ』において♪

☆10じ30ぷん～

いっしょに本をたのしもう!

第2・4 土ようびは『やってみよう!』のコーナーもあります